

うき消防の動き

12

2007(平成19)年

No.232

(署内報)

編集・発行 宇城広域消防本部総務課
〒869-0419 熊本県宇土市新松原町159-1
TEL 0964(22)0554 FAX 0964(22)0270
Mail honbu@ukisyobo.or.jp
URL http://www.ukisyobo.or.jp



宇城広域連合南消防署庁舎全景



11月12日(金)、宇城広域連合南消防署の落成式が関係者多数出席のもと挙行された。

式辞で田口信夫宇城広域連合長は、「本年度、宇城管内の広域行政を一体化し広域連合として再編成したが、消防組織の強化として2署体制とすることが出来た。今後、南消防署が宇城地域の中核的な署として機能することを心から期待するが、地域の方々の期待に添うような庁舎となりうるかは署員の努力に懸かっている。」と職員への期待を述べられた。

庁舎は事務所、研修室、

仮眠室、車庫等の本庁舎と主訓練塔、副訓練塔で構成され、本庁舎は鉄筋コンクリート造2階建、延べ1,552.76㎡。1階には事務所、研修室、出勤準備室、車庫などがあり、来客用としてオストメイト付多目的トイレも設置され、ユニバーサルデザインに配慮している。2階は仮眠室、食堂、図書室など職員スペースとして利用される。

主訓練塔は鉄筋コンクリート5階建259.50㎡、副訓練塔は鉄筋コンクリート4階建197.85㎡で、ロープ登はん、はしご登はん、引揚救助、ロープブリッジ救出などのほか、煙道、縦坑、横坑などの各種訓練にも対応している。

この日は式典の後、真新しい訓練施設を使用し、「はしご登はん」、「ロープブリッジ救出」、「引揚救助」の展示訓練が行われた。

出席者は、救助技術訓練を見るのは初めての方が多く、隊員の機敏な動きと高所での救助訓練の様子を興味深く参観されていた。

「今後、宇城地域南部の拠点として地域の負託に応えられるよう頑張りたい。」と、黒田署長以下31名の職員一同は気持ちも新たに業務に取り組んでいる。

第8回熊本県消防 大規模災害対応訓練に参加して

南消防署消防2課救助係長心得 渡辺高士

平成19年11月8日・9日の2日間、熊本県球磨郡湯前町において第8回熊本県下消防大規模災害対応訓練に宇城救助小隊の部隊長として参加しました。

訓練では1日目に情報収集訓練を県内外に渡り行い、部隊集結訓練（ブロッック単位）を中央ブロッックで第1次集結場所の上球磨消防本部に集結、部隊移動訓練を中央ブロッックで第2集結場所の湯前グリーンパレスまで移動し、災害地視察に回りました。

訓練では1日目に情報収集訓練を県内外に渡り行い、部隊集結訓練（ブロッック単位）を中央ブロッックで第1次集結場所の上球磨消防本部に集結、部隊移動訓練を中央ブロッックで第2集結場所の湯前グリーンパレスまで移動し、災害地視察に回りました。



者を救出（ザイルでの3分の1システム低所からの引き上げ救助）搬送し、防災消防航空隊の消防ヘリにピックアップ収容する予定でしたが、ピックアップの間際に阿蘇で災害発生し、ヘリ要請が入り訓練は終了となりました。

今回、訓練に参加して県下消防本部との活動における連携の大切さを改めて実感し、これからの活動に役立て更なる技術の向上に励みたいと思います。



17時より野営訓練ではテント張りや非常食での食事といったもの活動になりました。

他の消防本部の食事は豪勢に準備されており、我が隊の非常食・照明においては心細いかぎりでした。（今後の教訓にしたいと思います）その後の部隊情報訓練では、顔見知りの救助隊との意見交換ができ、県下の救助隊の活動状況が解り大変有意義な情報交換が出来ました。

2日目には、第1部に遠距離中継訓練、第2部に山岳救助訓練と行われ、宇城救助隊は第2部の山岳救助訓練に参加し、天草広域連合救助隊と協力して湯前グリーンパレス東側斜面に転落の要救助



管内小学校防火ポスターコンクール 宇城防火標語コンクール 表彰式

11月9日（土）に、宇城広域消防本部において開催されました。防火ポスターの部には宇城管内の小中学校から95点、また防火標語の部には75点の応募があり、審査の結果左の方々が選ばれました。最優秀に選ばれた防火ポスターと防火標語は今後宇城広域消防本部の啓発活動に活用させていただきます。

沢山のご応募ありがとうございました。



一般の部			
最優秀賞	まちぐるみ 声かけあって なくす火事	小寺光雄	名古屋市
優秀賞	大切な 家族の宝 無くす火事	山川信雄	宇土市
優秀賞	気に留める あなたの心が 火を止める	増山広寿	下益城郡美里町
ファイアマン賞	このくらいと 決して思ふな 大火のもと	田中カズ子	宇土市
ファイアマン賞	二度三度 見回り点検 火の始末	園村須美江	宇城市小川町
ファイアマン賞	思いやる 心と心で ゼロ火災	松原幸子	下益城郡富合町
少年の部			
優秀賞	火の始末 命・財産 守る道	島松寛人	宇城市松橋町
優秀賞	消したよね 思いこむのは 火事のもと	橋本雅人	下益城郡城南町
優秀賞	大切な 命のために 火の用心	宮本知	宇城市不知火町

審査結果	学校名	学年	氏名
最優秀	豊福小学校	1	庄村実優
特選	豊福小学校	1	松下昇平
特選	豊福小学校	1	村端末夢
特選	走潟小学校	1	森川令菜
最優秀	豊福小学校	2	白川友紀
特選	走潟小学校	2	堀之内佑香
特選	宇土小学校	2	村上友梨
特選	宇土小学校	2	桑野莞汰
最優秀	宇土東小学校	3	佐々木智華
特選	宇土東小学校	3	松下桂人
特選	宇土東小学校	3	張 潤佳
特選	杉上小学校	3	東 唯凌
最優秀	豊福小学校	4	高島志穂
特選	豊福小学校	4	嶋田波瑠菜
特選	宇土小学校	4	河野寛大
特選	宇土小学校	4	佃 ゆかり
最優秀	網田小学校	5	森田正太郎
特選	豊福小学校	5	高島沙依
特選	宇土東小学校	5	中川莉沙
特選	豊田小学校	5	東 佳樹
最優秀	豊田小学校	6	三浦航平
特選	花園小学校	6	吉田美奈留
特選	豊田小学校	6	丸倉健時
特選	豊田小学校	6	田上美里



お仕事お疲れ様です！
美里分署

勤労感謝の日を前に、砥用音楽幼稚園、はちす保育園、ことぶき保育園の園児の皆さんがお花を持って慰問に訪れてくれました。どうもありがとうございました♪

駅伝は いと楽し



(楽しそうに走る植田消防士)

今回は九州内外から42消防本部503名の参加(団体63、40才未満166名、40才台39名、50歳代16名、女性4名)で遠くは愛媛県の伊予消防本部、西予消防本部からも7名参加し、11時30分の開会式の後、12時から団体の部がスタートし熱戦の火蓋が切られた。

当本部からは、中山一己監督以下27名(団体3、個人3)の出場で日頃の練習の成果を遺憾なく発揮した。(結果は下欄のとおり)

今回の参加が最後となる黒田署長は、足の故障で当初団体戦出場を辞退していたが、大会当日に前監督の佐伯さん(消防OB)に電話

好天に恵まれた11月24日(土)に、熊本市「熊本県民総合運動公園」陸上競技場・園内周回コースにおいて、「消防駅伝inくまもと2007」が開催された。

本大会は消防長会主催行事から外れ、本年度は熊本市消防局を中心に県下消防本部の駅伝愛好家が企画運営し、参加した職員相互の親睦が第一の目標であり、勝負も大切だが競技をエンジョイすることに意義がある。(七思つ。)



団体の部 第1区スタート



(中山岩司令・中山一司令補・馬場消防士・吉田副士長)

したところ、叱咤激励され弱気を翻し出場を決意。見事完走し、有終の美に花を添えた。

大会終了後、中山監督から「タイムは一人ひとりが日頃練習した結果のもの。それよりも全員が楽しく走れたことに意義があると思う。」と講評されたとおり、爽やかな秋空のもと、体を動かす喜びに充実した全員の顔が眩しかった。

競技終了から閉会式までの間には、熊本大会で恒例となりつつある400m x 4リレーがあり、第一レースは熊本県下消防本部対抗、第二レースは県外消防本部対抗で健脚を競い、大いに会場を賑わせた。



(中山哲消防士)



(中村泰消防士)



(岩本社消防士)



(守川士長・林田消防士)



(渡並士長)



(中川消防士)



(本田正司令補・黒田署長)

来年は待っとるばーい!!



(堀典副士長・松本信消防士)



(吉川秀副士長)



大会の結果

(団体の部 20km)

優勝	日置市消防本部	1時間04分35秒
14位	宇城広域消防本部A	1時間09分33秒
52位	" B	1時間18分05秒
60位	" C	1時間22分26秒

(個人40才未満の部 5km)

優勝	杉枝真二(人吉下球磨消防本部)	15分17秒
7位	渡並隆宏	16分50秒
106位	堀 貴喜	21分08秒
124位	松本信孝	22分02秒

職場に花を咲かせましょう

豊野分署



豊野分署では一年を通じて国道沿いや敷地周辺に花を植えるなど環境美化に取り組んでいます。署員が耕した玄関脇の花壇には来庁された方のために四季折々の花が植えられています。

この日は花の少ない季節の貴重な彩りとなる葉牡丹とピオラを植えました。

道の里親運動実施中!!

消防本部・北消防署



熊本県が推進している「道の里親運動」に登録し、毎月20日前後に庁舎前の県道14号(八代鏡宇土線)の清掃と美化活動を実施しています。11月は宇城地域振興局から提供されたパンジーなど50鉢を昼休みの時間を利用して県道沿いの花壇に植えました。

12月の予定

日	曜	行事	場所	時間
3	月	歳末防火指導		13:00 ~ 17:00
3	月	人権フェスタ in うきし	三角センター	13:00 ~
5	水	歳末防火指導		13:00 ~ 17:00
7	金	歳末防火指導		13:00 ~ 17:00
9	日	人権フェスタ in うきし	不知火公民館	13:00 ~
11	火	歳末防火指導		13:00 ~ 17:00
13	木	歳末防火指導		13:00 ~ 17:00
13	木	宇城広域消防連絡協議会	宇城地域振興局	15:00 ~
16	日	人権フェスタ in うきし	ウイングまつばせ	13:00 ~
18	火	宇城広域連合運営会議	宇城広域連合	09:30 ~ 12:00
21	金	宇城広域連合臨時議会	宇城広域連合	15:00 ~
26	水	熊本県消防広域再編検討会	県庁	10:00 ~ 12:00
26	水	防災情報NW会議	県庁	14:00 ~
28	金	連合長年末巡視	各施設	08:30 ~
28	金	仕事納め式	消防本部会議室	16:30 ~

災害統計

	火災	救急	救助
H19.11.30 現在	48	5,759	95
昨年 同期	43	5,588	55
増減数	+5	+171	+40

思いあい

「先月の公演はさすが有名大学教授ね。」「それに比べて今日の○○先生は・・・」。

「○○さんは、アメリカ育ちだつて、やっぱり△△さんとは違うね。」

こんな会話を聞いたことはありませんか。

無意識に本人の能力や人柄とは直接関係のない肩書や育ちで人間の価値を評価していませんか。

このような偏見や固定

観念は、私たちの日常生活から生み出されているのが、ほとんどだと思います。日頃から注意し改善することが重要ではないでしょうか。小さなことですが、とても大切なことです。偏見や差別につながるよう、自分自身も一度、見直しましょう。まずはみずから!」です。

1月の予定

日	曜	行事	場所	時間
4	金	仕事始式・辞令交付式	消防本部会議室	08:30 ~
4	金	連合長特別点検	消防本部	10:00 ~
10	木	うき防災フェア'08 in 宇土打合会議	消防本部	14:00 ~
15	火	宇城広域連合運営会議	宇城広域連合	10:00 ~
16	水	20年度採用予定者召集	消防本部	10:00 ~
19	土	うき防災フェア'08 in 宇土	宇土市民体育館	10:00 ~ 13:00
21	月	所属長会議	消防本部会議室	08:30 ~
27	日	人権フェスタ in うきし	小川総合文化センター ラポート	13:00 ~ 16:00

百時は消防

百時(よわい)50を前にして広報を担当することになりましたK・Iと申します。広報は頭の柔らかさが命であるにも関わらず「脳細胞死滅度チェック」ではすでに53.3%が死滅し、シナプスも殆ど繋がっていないこの頭脳、慣れない作業に必死に知恵を絞っても出てくるものは気持ちの悪い汗ばかり。悩んでいても原稿出来上がってくれないのでまずは基本の取材から手をつけて考えているうちに、普段何気なく読んでいたこの広報紙の持つコンセプトを理解していないことに気がつきました。過去の紙面を細解くと、署内報だけと消防関係の団体個人にも宇城消防の活動を理解して頂く要素も入っているとのこと。市町村の広報紙のように毎月全世界にお届けする予算はないのでその範囲かなと思う反面、せっかく毎月発行しているこの紙面を、もっと広く見て頂く工夫はないかと感じます。29年前の消防学校初任科時代の丁学校長(故人)が「百時は消防、全てのことは消防につながる」と諭された言葉は今でも折に触れ浮んできます。広報活動は予防消防の原点、予防活動は攻める消防の原点です。私自身原点に立ち返り消防行政を見つめなおす機会を与えて頂いたという思いで頑張りますので、暫しの間お付き合い下さいませ。